

# 作業補足シート

2 : 0 7

分野	測定・評価	作業名	NVP (30m) の設定
目的	測定器の NVP 値について、使用するケーブルを用いて実測し設定する。		
工程	ポイント		時間 (再生位置)
1. アダプタを挿入	<ul style="list-style-type: none"> <li>メインとリモートにパーマネント・リンク・アダプタを接続する。</li> <li>測定機本体の電源が入った状態でもアダプタを接続可能であるが、念のため本体電源が入っていない状態でアダプタを接続する。</li> </ul>		0 : 2 2
2. ジャックにプラグを挿入	<ul style="list-style-type: none"> <li>長さが分かっている両端ジャック付きケーブルの両端に、測定器を接続する。</li> <li>測定するケーブルの長さは 30m 以上で、かつ、既知であること。</li> </ul>		0 : 4 3
3. 測定器(規格等)の設定	① 被測定対象のケーブルに合わせてケーブルの種類を選択する。 ホーム画面から、現在設定されている Cable Type (ケーブルタイプ) 【TIA CAT 6 Perm.LINK(+PoE)】を選択する。		1 : 0 6
	② テストのセットアップの画面から、【NVP】を選択する。		1 : 1 8
	③ NVP の画面に移り、【測定】を選択する。 測定を選択すると NVP の値とケーブルの長さが表示される。		1 : 2 7
	④ 実際のケーブルの長さに数値を変更する。 現在測定しているケーブルの NVP 値に変化したことを確認したら【完了】を選択する。 ここに表示される NVP 値が、現在測定しているケーブルの値となるので、この設定のまま以降のパーマネント・リンクやチャネルの測定を行う。		1 : 3 4
	⑤ ケーブルタイプ、NVP 値、テスト規格を確認し【保存】を選択する。		1 : 4 8
	⑥ テストの変更の画面に戻るので、【選択した項目を使用】を選択する。		1 : 5 5
使用器具	試験器 (FLUKEnetworks DSX-8000、DSX-PLA804：パーマネント・リンク・アダプタ )		
使用材料	Cat.6 UTP ケーブル (Cat.6 ジャック付 30m 以上かつ長さが既知であること)		

最終更新日	2022/03/01
-------	------------